

歯科衛生士 歯っぴー通信

第12号

あけまして
おめでとーございます

今年の四月に福嶋歯科医院は開院三十周年を迎えます。予防歯科に力を入れて三十年、皆様もお手入れの成果が現れていることを実感されているのではないのでしょうか？私たちが衛生士もとても嬉しく思っています。そして今後も更に皆様のお口が輝き「歯っぴー」になって頂くために情報を提供していきます!! (追伸 お餅、おせち、よく噛んで食べましょうね)

特集

宣誓！ 飛

再びむし歯にはなりません！

前回は、むし歯の進行する過程、年齢によるむし歯の特徴などをお伝えしてきました。今回は、特に大人のむし歯の大半を占める「二次う蝕」についてお話して行きます。

*う蝕=むし歯

ある日の診療室での会話

Aさん

「今日は綺麗な歯をかぶせてもらって、本当によくになりました。もうこれでむし歯にならずに安心して何でも食べれますよ。」

衛生士

「Aさん、このかぶせた歯もお手入れを怠ると、またむし歯になる可能性があります。頑張ってお手入れしましょうね。」

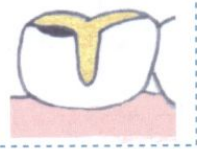
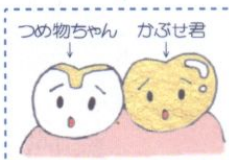
Aさん

「えー!? 治療したからもうむし歯にならないと思っただのに、またむし歯になるかも知れないのですか?」

二次う蝕とは?

一度詰めたりかぶせたりした所は、二度とむし歯にならないという誤った安心感などからお手入れを怠り、再びむし歯になってしまふ事があります。一度むし歯になったのですから、そこはお手入れの苦手な所です。また神経を取った歯は、痛みを感じないので、むし歯の進行に気付かない場合があります。治療をした歯のお手入れも、しっかりとする必要があります。

私達、二度とむし歯にならないわけじゃないんです!



つめ物と歯の境目



かぶせと歯肉の境

二次う蝕になりやすい部位

つめ物やかぶせに覆われた見えない歯の中で、更に大きくむし歯が進行していることもあり、ご自分では発見しづらいため、以前削った歯を更に削るため、歯が弱くなってしまうことが難しくなるのです。ですから、治療をした歯も二度とむし歯にしない!という気持ちを持って大切にケアしてあげましょう。

イチオシ! むし歯予防に効果的! 家庭で出来るフッ素習慣

一、就寝前に丁寧にブラッシングとフロッシングをします。
二、うがいをし、お口の中をきれいにします。



★ 六種類の味があります ★

★ ホームジェル ★

主成分 フッ化第一スズ

効果

- ・ ミュータンス菌の発育抑制
- ・ プラック量の減少
- ・ 歯質の強化
- ・ 脱石灰の抑制、再石灰化の促進

三、ホームジェルを歯ブラシにつけ、歯面を全体に行き渡らせるように一分間磨きます。

四、その後、水を使わず、唾液を軽く吐き出します。三十分間は、うがい、飲食は×!

五、おやすみなさい!

毎日のブラシとフロスによるお手入れにあわせ、フッ素を使用することにより、むし歯予防の効果が上がります。さあ、皆さんもトライしてみよう!

ご意見・ご感想

「家族で 歯を大事にしています」 田中温子さん

夫と私と小学生の娘二人がお世話になっております。私は幼い頃からむし歯が多く歯医者通いをしていたため、歯科治療に対しては、「苦痛」と「怖い」としかありませんでした。我が子にはそういう思いをしてほしくないと、夫の理解もあり、二、三歳の頃から歯医者に定期的（健診目的）に通わせています。おかげでむし歯の痛みを知らない我が子は、「痛い」「怖い」の思いがなく、気になる所があれば「歯医者さんで診て貰いたい所がある。」と自分から言ってくるのであります。夫はむし歯がなく歯医者通いを知りませんでした。最近精密健診を受けたところ、歯ぐきの炎症が見つかり、正しいブラッシング指導を受けています。年をとれば歯は抜けるものだと思っていた夫でした。が、手入れ次第で八十歳を過ぎててもほとんど自分の歯が残っている方も多くいると聞きました。意気込んでいます。家族が元気な歯でいられるよう、指導を受けながら通わせて頂きたいと思っています。八〇二四を目指して頑張りましょう！ 私達もサポートいたします！

スタッフ一同

歯周病リスク評価プログラム OHS導入のお知らせ

精密健診の中に 歯周病リスク検査を取り入れました！

この度、歯周病リスク評価プログラム「OHS」を取り入れました。精密健診で、コンピュータにポケットの深さ、出血の有無、骨の状態等を入力することで、今の状態を数字という誰にでもわかる形にできる画期的なプログラムです。このプログラムでは、歯周病リスクが五段階で示され、症状の変化を、100の数字で見ることが出来ます。更に、症状の説明やアドバイス等も示されます。ご自分の今のお口の状態で「数値」で捉えることで、具体的に理解していただけることと思っております。現状に気付く事でお口の中への関心が高くなることではないでしょうか？ 「自分の数値」を感じてみたいと思いませんか？



樽路の冬いちご 撮影・受付 宮本



ビーバークラブは、定期健診によりメインテナンスを受けておられるメンバーを中心とした会です。平成六年に設立された毎年春には講演会、秋にはコンサートなどを開催しています。歯の健康を通じて、健康生活を楽しむことを目的としています。

平成二十一年五月二十三日（土）には第三十回の記念講演会を開催します。演題は、「人類とパラサイト（寄生虫）」（仮題）で、講師として同名の本の著者である石井明先生（自治医科大学名誉教授、実践女子大学教授）をお迎えします。内容は、アレルギー研究の知られざる歴史と先人の偉業、現代人の多くが悩むアレルギーとどうすれば軽減できるのかについて、またマラリア撲滅、DNAアレルギーについても興味深いお話が聞けるかと期待しております。写真は、第二十八回で講演して頂いた片山善博氏（前鳥取県知事、慶応義塾大学教授）を囲んだ時のものです。

この機会に多くの皆様に参加していただき、交流の輪が広がることを願うご案内申し上げます。福嶋歯科医院受付までお問い合わせ下さい。（福嶋佑二記）



【第28回ビーバークラス】

「歯っぴー通信」のバックナンバーは、ホームページでもご覧になれます。

福嶋歯科医院 68010831 鳥取市栄町609 加藤紙店ビル5F TEL 08571247272 FAX 08571247262 URL http://www.hai.ne.jp/fuku-y/ E-mail fuku-y@hai.ne.jp

編集 澤美千代・村田さゆり・西村久美子